

あまっ子たんけん隊が行く

湯たんぽ工場 マルカ

あまがさき 尼崎のいろいろな遊び場や施設をあまっ子にたんけんしてもらおうコーナーです。



梶山 蘭 (小4) 池原 里彩 (小4) 梶山 雅 (小1)

今回のあまっ子たんけん隊は今から85年前（大正12年）に創業したマルカの湯たんぽ工場を名和小学校の仲良し3人で、見学してきました。

湯たんぽって？

湯たんぽの歴史は古く、室町時代に中国より伝わって来たときには陶器でした。明治の頃になると銅製・真ちゅう製が流行、大正時代に金属製の湯たんぽが出現し、ブリキ製、トタン製とさまざまな湯たんぽが作られ、また戦後は軍用飛行機などの再利用でジュラルミン製などでも作られるようになりました。



最初に工場長の細谷さんから、湯たんぽの作り方やいろんな種類の湯たんぽを見せてもらいました。

スタート！



①湯たんぽは、最初は鉄の板から作ります。

キティちゃんの湯たんぽがかわいかったのでつかってみたいとおもいました。(みやび)

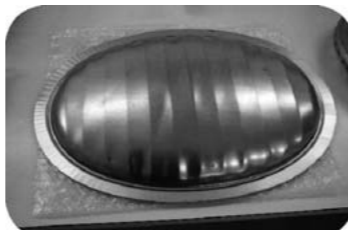


できあがり！



⑤湯たんぽの上と下をくっつける時は、1回くっつけたあと、水がもれないようにもう1回くっつけるんだよ。(らん)

あとはお湯を注ぐ穴を開けるだけ！



④へこまないようにZ形の小さくて硬い板を中にはさんでいます。



②型で抜いたら銀色の皿みたいになったよ。(りさ)



③この線は強くするために入れるそうです。

湯たんぽ製造日本一！

～工場内をたんけん！～



湯たんぽの名前は中国の「ゆばあ（おかあさんの温もり）」という言葉からきているんだって！

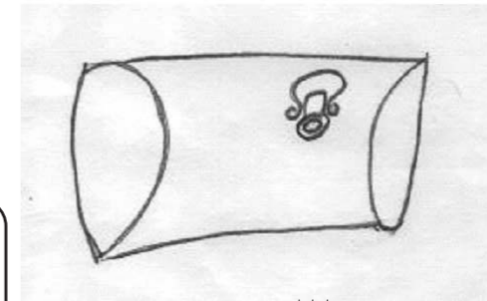


たいしょうじだい 大正時代



湯たんぽ工場に行ったらわかったことは、大昔から使っていた事です。今はキティちゃんキャラとかがあつてかわいかったです。湯たんぽを使ったことがないので一度使ってみてみたいです。(らん)

～湯たんぽの昔と今～



まくらみたいな形だな～ (みやび)



湯たんぽ工場は初めてです。今は湯たんぽが「エコ、エコ」といわれ、お湯の力ってすごいんだなと気づきました。私はキャラクター湯たんぽがほしいです。(りさ)

lin shop

メイドインアマガサキショップ

あまがさき 尼崎が誇る、尼崎ならではの商品がたくさんあります。

あま 尼センデパート内
10:00~20:00
たい 第2・3木曜日定休
☎ 6411-6255



～マルカより お年玉プレゼント！～

かわいいキティちゃんのボックスを6名様に。ハガキに「プレゼント希望」と明記のうえ、住所・氏名・“あまがさきっていいな”の感想を記入してお送り下さい。

締め切り：平成21年1月31日
あて先：〒660-8501

ひがしなまつ 東七松町1-23-1 社会教育課内
あまがさきこ 尼崎市子ども情報センター宛

